平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所

コード番号 3950 URL http://www.thepack.co.jp

表 者 (役職名)代表取締役社長 代

(氏名)中尾 吉計 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)木森 啓至

(TEL) 06 (6972) 1221

四半期報告書提出予定日

平成25年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日~平成25年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	57, 793	△0.3	2, 852	2. 7	2, 938	△0. 2	1, 819	7. 1
24年12月期第3四半期	57, 968	2. 5	2, 778	△7.0	2, 944	△5.0	1, 699	8. 9

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 2,214百万円(18.3%) 24年12月期第3四半期 1,871百万円(17.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	91 45	_
24年12月期第3四半期	85 42	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
05年10日##第6冊光#	百万円	百万円	% C4_0
25年12月期第3四半期 24年12月期	58, 804 65, 532	37, 789 36, 569	64. 2 55. 8

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 37,771百万円 24年12月期 36,551百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
24年12月期	_	25 00	_	25 00	50 00		
25年12月期	_	25 00	_				
25年12月期(予想)				25 00	50 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日~平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利:	益	経常利:	益	当期純和	山益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	84, 600	0. 1	5, 050	0.3	5, 200	△1.2	3, 100	3. 0	155.	83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	19,900,000 株	24年12月期	19,900,000 株
25年12月期3Q	6,562 株	24年12月期	6,562 株
25年12月期3Q	19, 893, 438 株	24年12月期3Q	19,893,447 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当	四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	3
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サ	マリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四	半期連結財務諸表	5
(1)	四半期連結貸借対照表	5
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3)	継続企業の前提に関する注記	10
(4)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成25年1月1日から平成25年9月30日まで)におけるわが国経済は、いわゆるアベノミクス政策による経済成長や金融緩和への期待感から、株価上昇による企業収益の改善や円安による輸出環境の回復など全体には明るい兆しが見え始めました。しかし、食品をはじめとする一般消費財の物価上昇やエネルギー価格の高騰が進む中、消費者の生活防衛意識や節約志向は依然として根強く、個人消費の動向は未だ不透明です。

当社の属する業界では、円安に伴う輸入製品や原材料の価格上昇、電気料金値上げ等によるコスト増の反面、製品価格への転嫁が十分には進まず、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は「私たちは、明るく元気に 最高、最善を目指します」をスローガンに グループ全社の結束を一層強化し、首都圏を中心とした市場開拓に注力する一方、遊休地の処分や不採 算事業の見直しを図るなど、業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は577億93百万円(前年同四半期比0.3%減少)、営業利益は28億52百万円(前年同四半期比2.7%増加)、経常利益は29億38百万円(前年同四半期比0.2%減少)、連結第3四半期純利益は18億19百万円(前年同四半期比7.1%増加)となりました。セグメントの業績は次の通りであります。

(紙加工品事業)

当第3四半期連結売上高の57.5%を占めるこの部門では、紙袋(対連結売上高構成比30.2%)は、全体に堅調に推移し、紙袋の同上売上高は174億59百万円(前年同四半期比1.1%増加)となりました。

紙器(同上構成比14.2%)は、食品用パッケージが順調に増加し、同上売上高は82億3百万円(前年同四半期比3.8%増加)となりました。

段ボール(同上構成比10.8%)は、主要顧客である家電業界の業績不振の影響が続くなか、新規開拓により回復の兆しはあるものの、同上売上高は62億22百万円(前年同四半期比8.4%減少)となりました。

印刷(同上構成比2.4%)は、東日本市場を中心として順調に推移し、同上売上高は13億71百万円(前年同四半期比8.9%増加)となりました。

以上により、この部門の同上売上高は332億57百万円(前年同四半期比0.1%増加)となり、東京工場の減価償却費の逓減等によって、営業利益は19億86百万円(前年同四半期比28.2%増加)となりました。

(化成品事業)

当第3四半期連結売上高の20.8%を占めるこの部門では、紙おむつ用袋は回復傾向に転じつつあるものの、米袋の需要が回復せず、同上売上高は120億41百万円(前年同四半期比3.0%減少)、営業利益は5億49百万円(前年同四半期比38.7%減少)となりました。

(その他)

当第3四半期連結売上高の21.6%を占めるこの部門では、繊維品および流通市場向けギフト品が堅調に推移し、同上売上高は124億94百万円(前年同四半期比1.3%増加)、営業利益は10億56百万円(前年同四半期比0.4%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ67億28百万円減少し、588億4百万円となりました。これは主に「現金及び預金」・「投資有価証券」の増加、「受取手形及び売掛金」・「有価証券」の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ79億48百万円減少し、210億14百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」・「長期借入金」の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ12億20百万円増加し、377億89百万円となりました。これは主に「利益剰余金」・「その他有価証券評価差額金」の増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社の属する業界におきましては、円安に伴う輸入製品や原材料の価格上昇がある反面、低価格競争等により販売価格への転嫁に遅れが生じるなど、当面の間、厳しい経営環境が続くものと思われます。

当社は、このような状況の中、全社員一丸となって、首都圏を始めとする国内外の市場開拓を行い、製品・サービスの開発と品質向上に注力して適正価格による販売に努め、事業内容の見直しや業務改革による合理化を一層推進して事業拡大と利益体質強化を図り、さらなる業績の向上に努める所存でございます。

平成25年12月期の連結業績予想

(単位:百万円、%)

1 // 1 = 1 = 2 / 1 / 2 / 2 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /	(
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	86, 500	5, 200	5, 350	3, 080
今回修正予想(B)	84, 600	5, 050	5, 200	3, 100
増減額(B-A)	△1,900	△150	△150	20
増減率(%)	△2. 2	△2. 9	△2.8	0.6
(ご参考) 前期実績(平成24年12月期)	84, 554	5, 036	5, 261	3, 009

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	(単位:百万円) 当第3四半期連結会計期間
	(平成24年12月31日)	(平成25年9月30日)
発産の部		
流動資産		
現金及び預金	8, 140	9, 183
受取手形及び売掛金	21, 401	14, 683
未収還付法人税等	_	233
有価証券	3, 198	2, 199
商品及び製品	4, 702	5, 388
仕掛品	573	691
原材料及び貯蔵品	652	632
繰延税金資産	230	280
その他	1, 325	751
貸倒引当金	△33	△21
流動資産合計	40, 192	34, 024
固定資産 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8, 043	7, 647
機械装置及び運搬具(純額)	5, 509	5, 287
工具、器具及び備品(純額)	283	254
土地	7, 219	7, 140
建設仮勘定	152	365
有形固定資産合計	21, 209	20, 696
無形固定資産	233	187
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 769	3, 160
繰延税金資産	875	504
その他	312	290
貸倒引当金	△59	△58
	3, 897	3, 895
固定資産合計	25, 340	24, 780
資産合計	65, 532	58, 804

(単位:百万円)

		(単位:白万円)
	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20, 201	14, 973
短期借入金	1, 545	1,050
未払法人税等	1, 576	37
賞与引当金	168	531
役員賞与引当金	27	20
その他	2, 248	1, 734
流動負債合計	25, 766	18, 347
固定負債		
長期借入金	562	_
退職給付引当金	2, 531	2, 567
その他	102	99
固定負債合計	3, 196	2,667
負債合計	28, 963	21,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 553	2, 553
資本剰余金	3, 165	3, 165
利益剰余金	30, 696	31,520
自己株式	△6	△6
株主資本合計	36, 409	37, 233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	531	814
繰延ヘッジ損益	_	$\triangle 0$
為替換算調整勘定	△390	△276
その他の包括利益累計額合計	141	537
少数株主持分	18	18
純資産合計	36, 569	37, 789
負債純資産合計	65, 532	58, 804

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円) 前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日

	(目 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	57, 968	57, 793
売上原価	45, 156	44, 973
売上総利益	12,811	12, 820
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	2, 639	2, 631
給料及び手当	2, 565	2, 534
役員報酬	280	291
貸倒引当金繰入額	△14	△10
賞与引当金繰入額	282	292
役員賞与引当金繰入額	20	20
退職給付費用	305	305
減価償却費	652	530
賃借料	1, 499	1, 568
その他	1,801	1, 803
販売費及び一般管理費合計	10, 032	9, 967
営業利益	2,778	2, 852
営業外収益		
受取利息	55	56
受取配当金	39	42
その他	103	38
営業外収益合計	198	137
営業外費用		
支払利息	15	12
売上債権売却損	3	3
為替差損	—	29
その他	13	7
営業外費用合計	33	52
経常利益	2, 944	2, 938

(単位:百万円)

		(単位・日刀円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	_	98
固定資産売却益	270	0
特別利益合計	270	99
特別損失		
固定資産除却損	8	2
固定資産売却損	_	0
投資有価証券評価損	12	3
工場閉鎖損失	17	_
減損損失	30	<u> </u>
特別損失合計	69	6
税金等調整前四半期純利益	3, 145	3, 030
法人税、住民税及び事業税	1, 654	1,031
法人税等調整額	△207	180
法人税等合計	1, 446	1, 211
少数株主損益調整前四半期純利益	1,698	1,819
少数株主損失(△)	△0	$\triangle 0$
四半期純利益	1,699	1,819

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)			
11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11. 11.			

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 698	1, 819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	165	282
繰延ヘッジ損益	$\triangle 0$	$\triangle 0$
為替換算調整勘定	7	113
その他の包括利益合計	173	395
四半期包括利益	1,871	2, 214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,872	2, 215
少数株主に係る四半期包括利益	$\triangle 0$	$\triangle 0$

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。